

# はじめに



焼津市は、温暖な気候や豊かな自然に恵まれ、水産業の発展とともに、活力溢れるみなとまちの豊かな風土のなかで、本市の独自の歴史・文化を育み栄えてきました。

文化は、人々の日々の暮らしに潤いと豊かさを与えてくれるものであり、生活の力となるものです。また、人と人との交流を生み、地域の活性化にも大きな役割を果たします。そして近年、文化の持つ力は、観光や産業振興、福祉、教育、まちづくりなどに活用され、様々な分野の課題解決の一助となるという認識が広がっています。そのことは結果として、まちの魅力を

高めていくことにつながります。本市においても、先人が築いた伝統と歴史のあるまちとして、文化の振興を図り、文化の力をまちづくりに活かし、まちの魅力を高めていく必要があります。

このたび策定した「焼津市文化振興計画」は、2019年度から10年間を計画期間とした、文化施策を総合的に展開するための指針となるものです。本計画では、「文化にふれ、楽しむことができるまち 粋な文化が人・まちを育てる文化交流都市」を基本理念とし、「誰もが身近に文化に触れ、楽しみながら活動する機会の充実」、「焼津が育んだ文化の継承と文化を担う人材の育成」、「文化の持つ力を活かした交流でにぎわうまちづくり」の3つの基本方針により、各種文化施策を進めてまいります。

計画の推進にあたりましては、市民の皆様や関係団体等の皆様と連携し、ご協力をいただきながら、これまで育み培われてきた文化の力、更に、これから創造していくことにより新たに生まれる文化の力をまちづくりに活かし、市民一人ひとりが文化を通して生き生きと生活を楽しみ、交流でにぎわうまちの実現を目指してまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、熱心なご協議と貴重なご提言をいただきました、焼津市文化振興計画策定委員会の委員の皆様をはじめ、アンケートやインタビューなど様々な場面で策定にご協力をいただきました全ての皆様に、心からお礼を申し上げます。

2019年3月 焼津市長 中野 弘道